

[成果情報名]製パン適性や製粉性に優れる硬質小麦品種「ゆめかおり」

[要約] 硬質小麦品種「ゆめかおり」はタンパク質含有率が高く、製パン適性に優れ、しっとりとした柔らかい食感のパンができる。

[担当] 山梨県総合農業技術センター・栽培部・作物特作科・上野直也

[分類] 技術・普及

[課題の要請元]

花き農水産課

[背景・ねらい]

県内の実需者からは県内産の小麦による製パンの要望が高い。しかし、山梨県内の小麦の作付けは、日本麺用の奨励品種である「きぬの波」が中心で、実需の要望に答えられるパン用品種の作付けはない。そこで、パン適性や栽培性に優れる品種の選定を行い、実需の要望に答えるとともに、本県小麦作の生産安定と品質向上を図る。

[成果の内容・特徴]

1. 製パン適性は外国産麦の市販粉よりやや劣るものの、しっとりとした食感のパンができ、国内産のパン用品種としての適性は高い(表1)。製パン実需者の評価も高い(データ略)。
2. 「きぬの波」と比べタンパク質含有率は高く、製粉性は優れる(表2)。
3. 「ゆめかおり」は「きぬの波」と比較し以下の栽培特性を持つ。
 - (1) 熟期は同等である。出穂期は平坦地において4月中下旬、高冷地において5月上中旬、成熟期は平坦地において6月上旬、高冷地において6月下旬である(表3)。
 - (2) 穂長は短く、穂数は同等~やや多い。稈長は長い。耐倒伏性は「農林61号」および「シラネコムギ」と同等である(表3)。
 - (3) 収量は2割程度低収であるが、「農林61号」および「シラネコムギ」と同等である。千粒重、容積重が大きく外観品質はやや劣る(表3)。
 - (4) ふ色は淡黄の“白ふ”品種である(データ略)。
4. 「ゆめかおり」は、長野県農業試験場において「西海180号(ニシノカオリ)」を母、超強力小麦系統の「KS831957」を父として交配され、2010年に品種登録された。

[成果の活用上の留意点]

1. 普及地域は標高800m以下の県内平坦地および中間地で普及予定面積は50ha。
2. 耐寒性は強くないため、標高にあった播種適期を守るとともに踏圧を行う。
3. 子実のタンパク質含有率を確保するため、出穂期前後の穂肥を必ず行う。
4. 縞萎縮病、赤かび病、うどんこ病抵抗性は優り、“やや強”である(育成地データ)。

[期待される効果]

1. 営農組織において集団的に生産を行うことで、他品目との作業分散が図れるとともに、収益性の向上が見込まれる。
2. 県内産麦を利用したパンの商品開発により、製パン実需者の活性化につながる。

[具体的データ]

表1 「ゆめかおり」の製パン適性

	形	表面の様子 触感	内相	食味・食感	備 考
「ゆめかおり」 (峡北産)		ソフト感若干弱め		しっとりとし て柔らか い食感	タンパク質含有率(%) 11.8 灰分(%) 0.51 製パン時吸水率(%) 71 比容積(cm ³ /g) 3.17
市販粉 (外国産麦)		対照		ふんわりとし て軽い食感	タンパク質含有率(%) 12.3 灰分(%) 0.39 製パン時吸水率(%) 70 比容積(cm ³ /g) 3.52

* 2013年産の現地生産物をビューラーテストミルで製粉したストレート粉を供試(株はくばく 製品開発Gで実施)

表2 「ゆめかおり」の製粉性および成分

項 目 品 種 名	製粉 歩留 (%)	A粉 割合 (%)	タンパク質 含有率 (%)	灰分 含有率 (%)
ゆめかおり	63.4	50.3	10.9 (11.5)	0.46 (1.33)
きぬの波(比較)	61.4	46.8	8.2 (8.9)	0.42 (1.31)

* 2010年産の本所試験生産物を育成地で分析したデータ

* 製粉歩留はA粉+B粉の割合 他はA粉の分析値(プラベnder製粉)

* タンパク質含有率、灰分は水分13.5%換算値 ()内の値は原麦の分析値

表3 「ゆめかおり」の生育・収量・品質

項 目 品 種 名	出穂期 (月.日)	成熟期 (月.日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (/m ²)	収量 (kg/10a)	千粒重 (g)	品質 (1-7)	容積重 (g)	倒伏 (0-5)
本所 ゆめかおり	4.20	6.05	94.5	7.8	385	425	41.2	2.5	830	0.2
きぬの波(比較)	4.19	6.05	71.8	8.8	394	547	39.1	1.8	830	0.0
農林61号(参考)	4.21	6.08	86.2	8.3	381	394	37.9	3.2	809	0.8
八ヶ岳 ゆめかおり	5.12	6.28	89.8	7.4	384	443	40.8	2.8	819	0.0
きぬの波(比較)	5.10	6.28	72.7	8.3	341	544	39.2	1.3	801	0.0
シラネコムギ(参考)	5.15	7.03	82.6	8.0	328	441	38.9	2.3	810	0.0

* 播種期:本所11月上旬、八ヶ岳10月下旬

* 本所は2009~2013年産、八ヶ岳は2010、2011年産の平均値

* 品質は1:1等上、2:1等中、3:1等下、4:2等上、5:2等中、6:2等下、7:規格外までの7段階評価

[その他]

研究課題名: 麦類品種の比較試験

予算区分: 県単

研究期間: 2009~2013年度

研究担当者: 上野直也、石井利幸、藤木俊也、加藤成二